

高校生学芸員1年間の活動報告

## 鯨類の化石化の過程について

高崎女子高等学校

横尾 和

## 応募・研究分野の決定のきっかけ

- \* 高校生学芸員に応募したきっかけ
  - \* ・幼い頃から高校生学芸員へ興味
- \* 研究分野の決定のきっかけ
  - \* ・群馬県立自然史博物館での学芸員トーク
  - \* ・新聞記事(ジョウモウクジラに関する)

# 化石の採集

## 1 埼玉県小鹿野町(二子山石灰岩)

実際に化石を探してみた。

## 2 高崎市吉井町(鏑川河床)

鯨類の化石が実際に見つかっている場所で、地層の様子を観察し、貝化石を採取。



# 鯨類の化石化過程を知るために・・・

## 鯨類の骨格について学ぶ

(どの部位の骨なのかを見分けるため)

そこで・・・



## バラバラになったスナメリの骨の同定と 頭蓋骨の組み立て

- \* 文献などを用いて骨を同定し、骨の名前を書いたメモと共にビニール袋に入れて保管

\*



- \* 他の鯨類の頭蓋骨を参考にしながら、
- \* スナメリの頭蓋骨を組み立てる

## スナメリ・キツネの頭蓋骨比較

- \* スナメリとキツネの頭蓋骨を比較し、鯨類の頭蓋骨の特徴を観察

\*



- \* スケッチをとる。

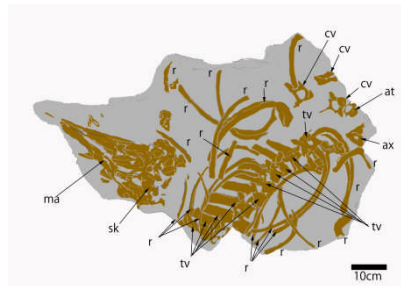
## 鯨類の背骨部分の並べ替え作業

- \* バラバラになっている鯨類の背骨部分の骨を文献などを用いて並べ直す
- \* ↓
- \* 欠けている箇所とそれに一致する骨片を組み合わせて、接合する。

## 骨格化石の産状図の作成

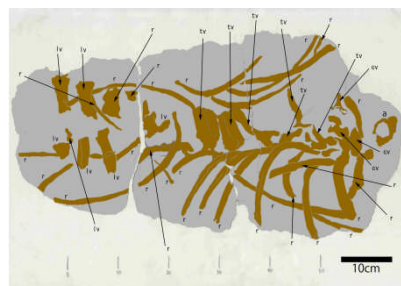
- \* 鯨類骨格化石の産状を写真からトレース(部位の確認を兼ねて)
- \* パソコン入力・修正・着色

## 作成した産状図(標本1)



sk: 頭骨; ma: 下顎骨; at: 環椎; cv: 脊椎;  
ax: 軸椎; tv: 胸椎; r: 肋骨

## 作成した産状図(標本2)



a: 環椎; cv: 脊椎 tv: 胸椎 lv: 腰椎:  
r: 肋骨

## 現段階での推測

- \* 標本1について
- \* 死んで海底に沈む
- ↓
- \* 腐敗の進んだ状態で、大型で死肉をあさるような生物によって、胴体をかまれて引きずられ、その時に頭蓋骨と背骨が外れて、バラバラになった。

## 現段階での推測

- \* 標本2について
- \* 死んで海底に沈む
- ↓
- \* 海底に右半身が沈み込み、左半身は泥の外に出ていたために、水の流れや死肉をあさる生物に食べられて、バラバラになった。

## 今後の課題

### 1 より正確な産状図の作成

例 骨の輪郭線をきちんとつなぐ  
骨の名前の文字を見やすくする

### 2 頭骨部分のトレース

## 感想

- \* 鯨類について知ることができた。
- \* 普段は経験することのできない貴重な体験をすることができた。
- \* 将来の夢について具体的なイメージを持つことができた。

ご清聴ありがとうございました。